



# 生涯学習にいがた

No. 73 平成20年9月16日

生涯学習実践研修会

## 『第2回 若者が育つ地域づくり研修会』～地域・家庭・学校・行政を結ぶ～

8月6日・7日の2日間にわたり、「若者が育つ仕組みづくり」をテーマに「若者が育つ地域づくり研修会」を実施しました。講師には、えにし屋の清水義晴氏・清水隆太郎氏を迎え、講義とワークショップを通じて、「トータルプロセスデザインを完成する」研修を行いました。

### 1 講義「若者の求めているものを引きだそう」のポイント

- ① 一人一人の中にあるものを引きだす場の設定が必要
- ② しっかりした役割を用意
- ③ 若者が参加したくなる企画づくり（周りの人は力を貸さない 実行委員型・目的ばっちり型）等

### 2 参加する若者へのインタビューのポイント 「若者が地域づくりに何故参加するのか。 しないのか。」

- ① しっかり聞く、説教をしない
- ② 若者の話をいっぱい聞く雰囲気づくりが大切
- ③ 若者に火をつけるキッカケづくりを図る 等



### 3 演習「つまずきのパターンを探る」のポイント

- ① 事実の洗い出しを行う
- ② バラバラなものをつなぎ直す

### 4 演習「一人会議」のポイント

- ① 気づきから妄想、そして構想にチェンジ
- ② 現状認識が大事
- ③ 具体的な方法と方策を見つける 等

※ トータルプロセスデザイン(総合的な手順の組み立て)とは、以下の4つから構成されている。

- ① 基軸デザイン(目的や条件を設定)
- ② 組織デザイン(「人」と「情報」のあり方を整理し、組織化する)
- ③ プロセスデザイン(手順の設定)
- ④ 場と手法のデザイン

# 教育メディア研修会「概論」

8月8日(金)、新潟県立生涯学習推進センターにおいて、「メディアの活用と生涯学習」をテーマに教育メディア研修会「概論」を実施しました。今年度は、全国視聴覚教育連盟との共催事業としての開催となりました。

当日は県内各地から、県教育行政関係者、学校教職員、地域視聴覚ライブラリー職員、公民館等生涯学習施設職員、市町村社会教育委員、市民活動支援センター関係者、映画ボランティア等多くの参加者が集まりました。概要は以下の通りです。

## 講義「インターネット・ケータイの危機から子どもを守ろう」

講師:e-ネットキャラバン 下坂昇氏

携帯電話のトラブルや学校裏サイトの事例などをもとに、インターネットを安全に使うための方策や家庭でのルール作りの大切さを解説。

コミュニケーションの視点から情報モラル教育を考え直す。

1. 最近の新聞ニュースから
2. インターネットは文明の利器
3. 個人情報とは
4. インターネットを安全に使うために
5. コミュニケーションに大切なもの  
(関心→観察→声かけ→話す→聴く)
6. ケータイの常識を知ろう
7. 家庭でのルールをつくろう

## 全国視聴覚教育連盟より 全国視聴覚教育連盟事務局次長 佐藤正氏

共催する全国視聴覚教育連盟より、連盟の事業説明及び今後の取組について説明。

## 講義「教育におけるメディアの活用」

講師:日本視聴覚教育協会事務局長 下川雅人氏

学校教育におけるメディアの活用では、とりわけ「見るテレビ」から「使うテレビ」へと変わっていくという視点や、教師のメディア活用における授業論について解説。

また、地域映像教材の制作と提供については、実際にインターネットにアクセスして事例を閲覧しながら、デジタル化の利点と留意点を解説。

○教育メディアの動向(教育映像祭優秀映像教材選奨から)

1. 学校教育におけるメディアの活用
  - (1) メディアという言葉について
  - (2) 50年前の現職教育映画  
(「視聴覚教育」8月号から)
  - (3) 学校のテレビのデジタル化
2. 地域映像教材の制作(デジタルアーカイブ化)と提供
  - (1) 生涯学習eソサエティについて
  - (2) 全国自作視聴覚教材コンクール
  - (3) デジタルアーカイブの事例
  - (4) 著作権問題とエル・ネット
3. eラーニングと生涯学習
  - (1) eラーニングとは
  - (2) 人材育成支援モデル事業 草の根eラーニング
  - (3) 生涯学習におけるeラーニングの事例



講義の後のトークセッションでは、講師の下川氏を中心に参加者からのQ&A方式で意見交換を行いました。

地域視聴覚ライブラリーからは映像制作に関わる方策や著作権の問題が出され、学校教育関係者からは地上デジタル放送に関わる質問などが出されました。

下川氏からは、回答と共に、文部科学省の取組の具体的な内容や視聴覚教育が今後発展していく上での方向性が示されました。

## 映像教育の推進 「16ミリ映写機操作技術講習会」

当センターでは、「16ミリ映写機操作技術講習会」を、教職員や県行政関係者及び学生等を対象に毎年実施しています。

16ミリフィルムの映像の鮮明さや色合いは、大変優れており、映像による教育は、広汎な知性や豊かな感性を育てます。学校での授業や公民館での事業での利用、幼稚園・保育園での行事に利用されています。

感動的な映画は、道徳教育や心の教育のレパートリーになります。16ミリフィルムの活用方法は多様です。



十日町情報館での実習



県立生涯学習推進センター制作演習室での実習

当センターでは貸出可能な16ミリフィルムが約1,800本、ビデオが約1,200本ほどあります。タイトルや内容は、当センターが運営している生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」(<http://www.lalanet.gr.jp/>)で検索できます。ご利用をお待ちしています。

なお、ご利用いただける対象は、県立の施設、高等学校や大学等の登録団体になります。

【市町村立の学校や地域の団体等は、県内の地域視聴覚ライブラリー・センター(ラ・ラ・ネット参照)をご利用ください。】

## 新潟県立青少年研修センター オープンデー 「青研フェスタ2008」

新潟県立青少年研修センターでは、県民の皆様にご施設を開放するオープンデーを実施します。ぜひ、ご参加ください。

- ◆ 期日: 10月25日(土)
- ◆ 場所: 県立青少年研修センター  
新潟市西蒲区越前浜5597-1
- ◆ 対象: 県民一般
- ◆ 定員: 無し



各種体験活動を用意しています。  
費用は体験活動の内容により実費がかかります。  
当日参加できるものもありますが、事前の予約(10月10日(金)まで)が必要なものもあります。  
電話・ホームページ(<http://www.pref.niigata.lg.jp/seisyounen/>)で内容を確認してください。  
申込は電話(0256-77-2111)でお願いします。

ますます注目されています!満員御礼!

## 映画・ビデオ鑑賞会

平成11年度から毎月1回第4日曜日(原則)に開催しています。「知らないなんて もったいな〜い!」「参加しないなんて ほっとけな〜い!」鑑賞会です。センター所蔵の映像を、この機会にご家族でご覧ください。

### ◆9月28日(日)13:00~15:00

~裁判員制度シリーズ 第4弾~

#### ①「審理」13:00~14:00

- ・企画・制作:最高裁判所
- ・平成19年度制作、劇映画、60分
- ・出演:酒井 法子、星野 真里 他

#### ②特別企画 14:10~15:00

「裁判員制度あれこれ」(Q&Aを含む)

- ・講師:新潟地方裁判所裁判官

#### ③裁判員制度「パネル展」の開催

- ・9月12日(金)~28日(日)
- ・エントランスホールにて

- 入場無料、申込不要、先着順(186席)
- 会場:県立生涯学習推進センター・ホール
- 詳しくは、センターホームページをご覧ください。

(<http://www.lalanet.gr.jp/nlpc/>)

※ 事情により内容を変更する場合があります。

### ◆10月26日(日)13:00~14:40

#### ①「めぐみー引き裂かれた家族の30年ー」

- ・2006年制作、アメリカ映画、90分

#### ②拉致問題を考える「パネル展」の開催

- ・10月18日(土)~31日(金)
- ・エントランスホールにて



## さわやかメ〜ル

今年の夏は、北京オリンピックの開催により多くの方々が、テレビに釘付けとなり、熱い時を過ごしたのではないかと思います。北島選手の2大会連続2個の金メダルやソフトボール、女子レスリングなどの日本選手団の活躍の他、水泳フェルプス選手の8冠や陸上100m・200mボルト選手の世界新など、多くのアスリートたちの汗と涙の結晶が、人々に夢や感動を与えてくれました。

オリンピックを観戦していて、ライブとVTRの映像とでは、当然のことながら、期待度や興奮度ははるかに違うのを感じましたが、北京は日本との時差が1時間のために、前回のアテネの大会より睡眠不足にならずにすんだ方も多いのではないかと思います。衛星中継というメディアの発達により、結果だけでなくその場の臨場感や選手の思いを瞬時に伝える映像が送られてきます。メディアの発達による恩恵とその重要性をオリンピック観戦を通して改めて気づかされた次第です。

### ●新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」

<http://www.lalanet.gr.jp/>

携帯版は、<http://www.lalanet.gr.jp/m>

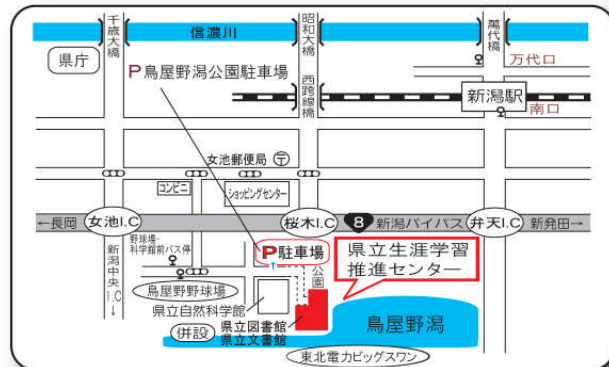


### ●家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」

TEL:025-283-1150 FAX:025-284-6019

### ●生涯学習相談(兼新潟県体験活動等支援センター)

TEL:025-284-6119 [soudan@mail.lalanet.gr.jp](mailto:soudan@mail.lalanet.gr.jp)



新潟県立生涯学習推進センター 新潟市中央区女池南3-1-2 TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019

(URL) <http://www.lalanet.gr.jp/nlpc/> (e-mail) [nlpc@mail.lalanet.gr.jp](mailto:nlpc@mail.lalanet.gr.jp)